



水俣条約に基づく水銀廃棄物の環境上適正な処理の支援等事業

平成28年度予算(案)
155百万円 (140百万円)

事業目的・概要等

背景・目的

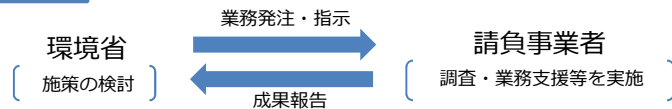
水銀に関する水俣条約の発効を見据え、国内外において水俣条約に基づく取組を実効性のあるものとするため、水銀廃棄物の回収促進や適正処理を行うための検討等を継続的に行う必要がある。

事業概要

1. 廃金属水銀等の処理技術の検証 78百万円 (70百万円)
 - ・実証試験のスケールアップ化による連続運転における課題等の把握
 - ・水銀処理物について継続した検証を実施
2. 水銀廃棄物の適正処理方策の検討 12百万円 (-)
 - ・「水銀廃棄物ガイドライン(仮)」の策定・周知
 - ・国を含めた関係者の適正な役割分担の下での最終処分場の確保等の処理体制及び長期間の監視体制等の検討
3. 水銀添加廃製品の回収促進 60百万円 (14百万円)
 - ・平成27年度の成果(回収マニュアル策定・セミナー開催)を踏まえた回収促進事業の全国展開
4. 国際的な水銀廃棄物の適正管理の推進 6百万円 (6百万円)
 - ・水俣条約交渉として水銀廃棄物の閾値、追加附属書等について検討
 - ・ワークショップ開催等によるアジアを中心とした国々への知見提供

(前年度限りの経費 50百万円)

事業スキーム



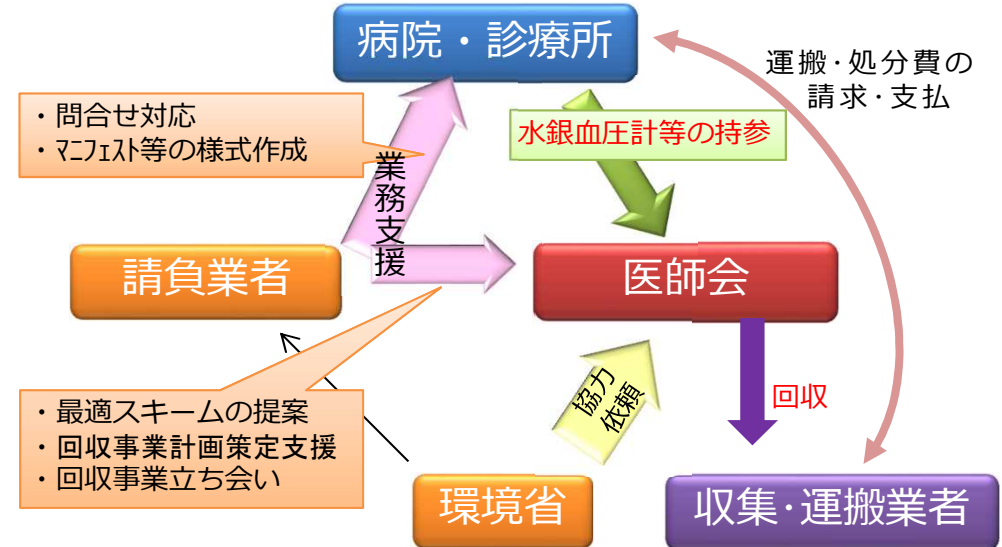
期待される効果

・水銀廃棄物の環境上適正な処理方策が確立され実践されることで、地球規模での環境負荷低減に貢献する。

イメージ

【3. 水銀添加廃製品の回収促進】

① 医師会と連携した回収促進事業 (産業廃棄物)



② 市町村と連携した回収促進事業 (一般廃棄物)

